



響け 歌声🎵 届け 私たちのメッセージ🎵

10月31日(金)から「文化週間」に入り、校舎が一気に活気づきました。廊下には書写や美術の作品が掲示され、文化の秋到来といった印象です。また、11月6日(木)の合唱コンクールに向け、校舎のあちこちから美しいハーモニーが聞こえてきます。廊下に置かれた古いピアノや電子ピアノの前に座り、一心に練習する姿を見ては感動し、声を掛け合いながら合唱練習をする姿を見ては笑みを浮かべるこの頃です。

心をついに、同じ目標に向かって努力できる子ども達、自由に意見を出し合いながら練習できる子ども達。八鹿青溪っ子の素晴らしい一面を見ることができています。

・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・♪・・・

「文化週間」初日は、合唱の中間発表会でした。全校生の前で初めて歌声を披露するとあって、緊張気味のステージとなりました。

発表後の講評の中で、子ども達に3つの助言をしました。

- ①歌うとは、身体全体を使って表現すること。口の開け方はもちろん、顔の表情も大切であること
- ②歌詞の意味を理解して、言葉がはっきり伝わるように歌うこと ※言葉のまとまり、フレーズを大切に歌う。
- ③ソプラノ、アルト、テノールが、お互いの音程や声量を聴き合いながら歌うこと



本番まで5日。さらに歌い込み、高め合って素晴らしい合唱を披露してくれるものと期待しています。



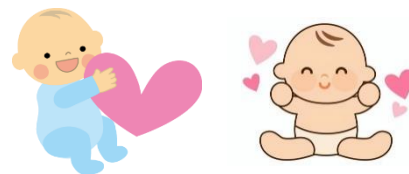
3年生「性教育講話」 10月29日(水)

[目的]

- 予期せぬ妊娠と性感染症を防ぐ方法を知る。
- 性的に健康であることは自分やパートナー、家族の生命を守り、育むために必要であることを知る。

[講師]

橋本みどり氏(元八鹿病院助産師。現在は八鹿看護専門学校の講師。)



今日は自分の知らないことをたくさん知ることができて勉強になりました。性感染症について私は少ししか知りませんでしたが、たくさんの種類があって、とても驚きました。また、性犯罪が自分の身近な所で起きていることも驚きました。「自分なら大丈夫」と思うのではなく、防犯ブザーを持つなど、自分にできる対策をしておこうと思いました。正しい知識をもっていくことの大切さを実感することができました。

授業の終わりに、赤ちゃんを抱っこさせてもらいました。思ったより頭が重くて、支えるのが難しかったです。これを毎日してくれていた両親に感謝しないといけないなと改めて思いました。(日下部 栞那)

LDX(リーディング DX スクール事業) 第1回授業公開

10月23日(木)、LDXの一環として授業公開を行いました。LDX事業を通して本校がめざすのは、タブレット端末を学びのツール(学習用具)として活用し、「主体的・対話的で深い学び=探究的な学び」を実践していくことです。従来の「教師主導の授業」から、「生徒主体の授業」へと転換していくことを到達目標にしています。

学校教育におけるDXは、以下の段階を経て実現されると言われています。

- ◆第1段階：アナログの情報をデジタルデータ形式に変換する「情報のデータ化」
- ◆第2段階：業務そのものをICT化する「業務のICT化」
- ◆第3段階：デジタルによる価値創造(デジタルトランスフォーメーション=DX)
※場所や年齢を問わずに学校教育が受けられる状態



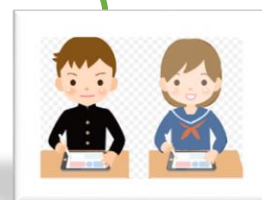
(「GIGAにとどまる学校、学校DXに進化する学校」平井聡一郎 編集 より 堀田龍也氏の文章を引用)

もちろん、一足飛びに第3段階まで到達できるわけではありません。まずは、教師や生徒が学びのツールとしてICT(タブレット端末等)を活用する機会を増やすこと、そしてそれが日常化するなかで「生徒や教師の学習方法・学習支援方法の変化」が生じてくるのを待つ必要があると、堀田氏は述べています。

本校は、ようやく第2段階(業務のICT化)に到達したところです。今後は、情報のデータ化や業務のICT化を推進するとともに、授業改善に向けた研修を進めていきます。

[今年度の実践]

- ☐ 生徒総会のしおりや夏休みのしおりのデジタル化、特別活動での端末活用
- ☐ クラウドサービスを活用した朝の健康観察やアンケート調査の実施
- ☐ 考えや意見、感想の記入、授業の振り返り等をクラウドサービスで行うこと
- ☐ 校内研修や授業の記録、情報の共有をクラウド上で行うこと
- ☐ タブレット端末上にポータルサイト(教師用)を設定し、業務の効率化を進めること



※年明け、令和8年1月20日(火)には、5クラスの授業を全国公開する計画で研究を進めており、今回の公開授業はその先駆けとなるものでした。参観いただいた方からのご意見や、平井聡一郎アドバイザーのご教示を受けながら、新たな学び「YSL=Yoka Seikei Learning」を実践していきます。